

## 【2018年度新人教育カリキュラム】

注記：出身校のカリキュラム(理系、文系等)によりカリキュラムの内容は異なります。下記のカリキュラムは専門学校で情報処理系を専攻された社員対象のカリキュラムとなります。

研修期間は原則3ヵ月を見込んでおりますが、新入社員の習熟度によってスケジュールは調整します。

言語研修の内容は案件や業界の動向によって内容を毎年見直しております。2017年度はC#、HTML5、CSS、Javaにフォーカスして研修を行いました。

No	研修項目	内容	講習期間(日)	独習参考URL
1	総務関係手続き	入社手続きの確認。	1	
2	入社オリエンテーション	就業規則、社内施設利用時のルール、事務処理、研修の流れを説明。		
3	自PC環境構築	社内LANへの参加及びメーラー設定等を実施。		
4	ビジネスマナー講習	ビジネスマナーテキストを参考として、ビジネスマナーの講習を行う。一通り講習を終えた後で名刺交換、電話対応、メール作成についてシミュレーションを行い、理解してもらう。	1	
5	受託開発標準ルール講習1	「受託開発標準ルール」を使用し、講習を行う。受託開発における標準ルール及び工程についての一般論について理解してもらう。	1	
6	ネットワーク講習	参考書を基にネットワークの概念について講習を行う。最後に、ネットワークの問題を与えて、理解度を深めてもらう。	3	<a href="http://www5e.biglobe.ne.jp/ajj/3min/">http://www5e.biglobe.ne.jp/ajj/3min/</a> <a href="http://www.infraexpert.com/study/">http://www.infraexpert.com/study/</a> <a href="http://atnetwork.info/">http://atnetwork.info/</a>
7	セキュリティ講習	一般的な情報セキュリティについては、参考書を基に講習を行い、理解を深めてもらう。また社内セキュリティについては社内情報セキュリティガイドに基づき、講習を行いセキュリティについて理解してもらう。最後に、セキュリティの問題を与えて、理解度を深めてもらう。	2	<a href="https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity.html">https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity.html</a> <a href="http://gihyo.jp/dev/serial/01/javascript-security">http://gihyo.jp/dev/serial/01/javascript-security</a> <a href="http://d.hatena.ne.jp/hasegawayosuke/">http://d.hatena.ne.jp/hasegawayosuke/</a>
8	C#講習(基礎編)	参考書を基にC#デスクトップアプリの開発の基礎講習を行う。Visual Studioの使い方、C#のプログラミング方法について理解してもらう。	6	<a href="http://ufcpp.net/study/csharp/">http://ufcpp.net/study/csharp/</a>
9	データベース、SQL講習	参考書を基にデータベース講習を行う。データベースはSQL Server2014 Expressを使用し、データベースの構造とSQLについて講習を行う。データベースの必要性、MSSMの使い方、基本的なSQLの構文について理解してもらう。	5	<a href="http://www.geocities.jp/mickindex/database/idx_database.html">http://www.geocities.jp/mickindex/database/idx_database.html</a>
10	UMLモデリング講習	参考書を基にUMLの概念についての講習を行う。オブジェクト指向を理解し、UMLとの関連について理解してもらう。	4	
11	C#講習(実践編)	C#を使用し、データベースを使用してのプログラミングの講習を行う。過去案件の「マスタ保守」を例としてプログラミングを行い、データベースを使用してのデスクトップアプリの開発方法を理解してもらう。	10	
12	HTML5、CSS講習	HTML5、CSS3について講習を行う。過去案件の「マスタ保守」を例として画面の作成を行い、HTML5、CSS3を理解してもらう。	3	<a href="http://www.buildinsider.net/web/chromedevtools/01">http://www.buildinsider.net/web/chromedevtools/01</a> <a href="http://www.kanzaki.com/docs/htmlinfo.html">http://www.kanzaki.com/docs/htmlinfo.html</a> <a href="https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web">https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web</a> <a href="https://www.w3schools.com/">https://www.w3schools.com/</a> (英語) <a href="http://dotinstall.com/">http://dotinstall.com/</a>
13	java講習	No.11の実習で製造したプログラムのサーバーサイドをjavaで作り直す。その他、過去案件のプログラムを実際にjavaでプログラミングする。以下の技術について理解してもらう。 ・ Eclipse ・ java ・ J2EE ・ MySQL ・ Apache Tomcat ・ jquery ・ javascript ・ ajax	20	・ java <a href="http://www.ne.jp/asahi/hishidama/home/tech/java/index.html">http://www.ne.jp/asahi/hishidama/home/tech/java/index.html</a> ・ jquery <a href="http://www.jquerystudy.info/index.html">http://www.jquerystudy.info/index.html</a> <a href="http://js.studio-kingdom.com/jquery/">http://js.studio-kingdom.com/jquery/</a>
14	業務システム講習	参考書を基に、販売管理、物流・在庫管理、生産管理の概念について講習を行う。各業務システムの概論及びポイントとなる用語等について理解してもらう。	5	
15	受託開発標準ルール講習2	「受託開発標準ルール」の復習を行う。また、ITプロジェクトの失敗に関する書籍を使用して、失敗プロジェクトについて講習を行う。プロジェクトの失敗事例を題材として、どのようなことが原因でプロジェクトが失敗するかを理解してもらう。	1	
		【合計】	62	